

【県央地域県政総合センター】

～豊かな水を育む森と清らかな水源の保全・再生!～

- <主な仕事> 水源林整備事業の計画
- 水源林整備事業の設計監督
- 水源林管理道の維持管理、開設・改良の設計監督



焼山山頂からの宮ヶ瀬湖と水源林 森林整備により植生が回復した林内

平成27年入庁
水源の森林整備課
土屋 謙太郎 技師

◆◆◆先輩職員からのメッセージ◆◆◆

一緒に神奈川の森林・林業の礎を未来へ繋ぐ仕事をしましょう!

現在、私は県央地域の水源林整備を担当しています。現場によっては、過去に先輩職員が設計監督した森林を担当します。以前は手入れが遅れ、林内は暗く、土壌流出していました。前回整備から十年後、林内は光が差し込み、下層植生や中低木が生育しています。

職員みんなが『豊かな水源の森林づくり』という目標に向かい、過去から森林整備の礎を受け、またその礎を未来へ繋げることにやりがいを感じます。

森林職の仕事は、幅広い分野があります。どの分野でも、職員みんなで協力しながら、過去から未来へ礎を繋ぐ息の長い仕事です。

一緒に神奈川の森林・林業の礎を未来へ繋ぎましょう!



【自然環境保全センター】

～ニホンシカの管理捕獲担当～

- <主な仕事> シカの管理捕獲に関する事
- シカの生息状況の調査に関する事
- シカ保護管理検討委員会の開催に関する事



高標高域でシカを捕獲する
ワイルドライフレンジャー



野生のメスシカ



平成21年入庁
野生生物課
石川 信吾 主任技師

◆◆◆先輩職員からのメッセージ◆◆◆

木も動物もあわせて森林です

かつて平野部に生息していたシカは、人間の活動域の拡大に伴い、山地に生息地を移しました。神奈川の森林、特に丹沢山地では、高密度化したシカの採食により、林床植生の劣化、土壌の流出が生じています。また、シカ自体も栄養状態が悪化している状態にあります。

野生生物課ではシカの生息状況の調査と、シカの生息密度を下げ、植生を回復するための管理捕獲をおこなっています。

森林は、樹木だけでなく動物、人間活動が複雑に影響して今日の姿となっています。ぜひ、森林・林業職として一緒に神奈川の森林について考えていきましょう。



神奈川県

【2018年版】



神奈川県庁【林業・森林職】の魅力紹介!

以前は林業職、現在は農政技術(森林)職となっています。

「かながわの未来にふさわしい森づくり」を、
県民のみなさんとともに進めています!!



かながわ しずくちゃん



県央地域県政総合センター
(津久井合同庁舎)

県央地域県政総合センター
(厚木合同庁舎)

横浜川崎地区農政事務所

自然環境保全センター

神奈川県庁

県西地域県政総合センター
(足柄上合同庁舎)

湘南地域県政総合センター

横須賀三浦地域
県政総合センター

【主な配属先】 ()は所在地等

<本庁>(横浜市中区)
環境農政局総務室、緑政部 森林再生課、自然環境保全課、水源環境保全課

<出先>
自然環境保全センター(厚木市)
横浜川崎地区農政事務所(横浜市緑区)

横須賀三浦地域県政総合センター農政部(横須賀合同庁舎内・横須賀市)
県央地域県政総合センター農政部(厚木合同庁舎内・厚木市)

水源の森林部(津久井合同庁舎内・相模原市緑区)

湘南地域県政総合センター農政部(平塚合同庁舎内・平塚市)

県西地域県政総合センター森林部(足柄上合同庁舎内・開成町)

《採用に関する情報》神奈川県職員採用ホームページ <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f4729/>

《林業・森林職の情報》先輩職員からのメッセージ <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f4729/p13059.html>

《問合せ先》神奈川県環境農政局緑政部森林再生課調整グループ

〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通1

電話：045(210)4336(直通) ファクシミリ：045(210)8849



【湘南地域県政総合センター】

～ハード面から森林を支えます！～

＜主な仕事＞ 治山・林道事業の計画、設計、発注、監督業務
治山施設・林道の維持管理
災害調査



荒廃山地の崩壊防止（土留工）



林道の法面保護（簡易法枠工）



平成27年入庁
森林課
賀上 風子 技師

◆◆◆先輩職員からのメッセージ◆◆◆

森林の未来のために！

私は、森林土木と言われる分野を担当しています。
森林土木とは、治山事業と林道事業の2つの事業を指し、コンクリート等で作る構造物を用いて荒廃山地に手当てをします。
現場ごとに、どんな手当てが必要なのか、どうしたら回復するのかを相談しながら工法を決めています。とても難しいですが、周りの方々の協力により進めていくことができます。
成果が見えるまでには長い時間がかかりますが、早く立派な森林に戻ってね！という母のような思いで日々業務をおこなっています。
皆さんも、森林の未来のために一緒に働いてみませんか？

【横須賀三浦地域県政総合センター】

～保安林・森林病虫害担当～

＜主な仕事＞ 保安林の指定・解除及び施業要件の変更等に関すること
保安林の許可及び指導監督に関すること
森林病虫害等防除及び森林災害に関すること



病虫害の被害を受けた樹木
(ナラ枯れ)の調査



保安林内の立木の材種調査
も行います



平成27年入庁
地域農政推進課
本田 美里 技師

◆◆◆先輩職員からのメッセージ◆◆◆

制度を通して森林の保全を行うお仕事です

森林は降雨を蓄える機能や山地災害を防ぐ機能などにより私たちの生活を支えてくれています。中でも特に重要な森林は「保安林」として指定され、その機能を守るために伐採や利用を制限する制度が整えられています。県ではその制度に基づく保安林の指定・解除や、伐採・利用にあたっての許可指導を行っています。
その他に森林病虫害（松枯れ、ナラ枯れ）や森林災害に係る業務も担当しています。
神奈川県は地域により人と森林の付き合い方も多様ですが、その分、仕事を通じて様々な環境を経験できる職場だと思います。熱意ある方の入庁をお待ちしています。

【本庁・環境農政局】

～「川上から川下まで」見渡すお仕事です～

＜主な仕事＞ 間伐材搬出促進事業に関すること全般
県産木材の流通実態の調査・分析
県産木材利用や木づかい運動のPR



イベントで県産材をPRするのも
楽しいお仕事です



木材市場に足を運ぶことも



平成23年入庁
森林再生課
小原 由起 技師

◆◆◆先輩職員からのメッセージ◆◆◆

一緒に「人と人、森林と人とを繋ぐ」仕事をしませんか？

私が所属する県産木材グループは、森林整備で伐られた木を山から運び出し、県民の皆様に使っていただくまでをトータルで考える仕事をしています。森林整備のサイクルを回し続けるには、伐られた木が有効に使われ、お金が山に還ることが重要です。
そのためには、川上の木材生産者から川下の設計士や工務店までが風通しよく繋がって、消費者の方のなかの木の木を選んでいただく工夫や努力をすることが大切になります。
木材関係に限らず、このように人と人、森林と人とを上手に繋ぐことも森林職の大事な仕事だと私は思っています。森林も人も好きなあなたをお待ちしています！

【県西地域県政総合センター】

～森林に係る様々な支援をしています～

＜主な仕事＞ 森林の手入れ（植栽や間伐等）への助成
地域の森林や木材のPR活動への支援
林業機械化への支援
木材生産への助成



造林補助（間伐枝打）



造林補助（作業道）



平成24年入庁
森林保全課
小向 真人 技師

◆◆◆先輩職員からのメッセージ◆◆◆

森林の活用方法は沢山あります

私は神奈川県西部で林業普及指導員をしています。主な仕事は、地域の森林管理や活用に係る相談を受け支援を行うことです。
相談内容は、林業を主眼とした森林の手入れ方法や木材生産方法、病虫獣害への対策方法だけでなく、都市近郊の立地を活かした環境教育やレクリエーション活動等、多岐にわたります。
これらの解決には様々な人の協力が必要ですので、森林に対する幅広い考え方や思いとお付き合いができるようになり、日々新しい発見があります。
森林に興味のある方、一緒に森林の新しい一面を発見・発信しませんか。